企業・団体名（　株式会社森銀　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し ている ・男女共同参画で甲府市から表彰。男女平等な働き方を取り入れている ・山梨県「山梨えるみん」など積極的に認定制度も活用している					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・ハラスメントを禁止することを経営計画書に明記している ・ハラスメント研修を実施している ・ハラスメント相談窓口を設置している					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法等の長時間労働是正のため勤怠管理を行い、出勤・退勤時間、休日取得の有無といった、労働時間の管理体制を構築している ・従業員の個々の事情に合わせ、リモートワークや時短など多様な働き方を許容している								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人雇用も従来の」採用と同じ基準で判断し、採用を行っている ・【予定】外国人の受け入れ態勢を構築し、外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っていく				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・経営計画書にも安全・衛生が優先順位一番であることを明記し、従業一人一人の危険予知能力レベルを上げ、部門ごとの安全対策を行い、安全用具の着用義務など、常に見直しを図っている 【予定】全衛生優良企業公表制度認定など取得も目指していく			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスに関する方針や情報の提供をしている ・メンタルヘルスに関する相談窓口を設置している			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・現在多様な人材が職場で活躍している ・2019年甲府市から女性活躍促進優良事業者として表彰を受け、同年、山梨県「山梨えるみん」を取得し、女性従業員の活躍の場を広げている ・障がいの種類や程度に応じた職場環境の整備、主治医から従業員への指導等を行っている ・【予定】「くるみん認定」「えるぼし認定」（厚生労働省）「ダイバーシティ経営企業」（経済産業省）等の取得をしていく					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・2022年「やまなし健康経営優良企業認定」を受け、生活習慣病の発症リスクが高くなる働く世代の効果的な健康づくり対策を推進し、情報共有を行っている ・都道府県協会けんぽ、健保連に「健康企業宣言」を行っている ・健康経営優良法人認定（経済産業省）を取得している ・社内の自動販売機に健康飲料を入れている ・工場でラジオ体操を取り入れている			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・グループ企業等と連携し職務や役割に応じた研修体系の整備と実施している ・年２回の研修などを通し、従業員のスキルアップや学び直しの機会を提供している ・業務に関連する資格の習得に向けた支援制度を設けている				○				○	○								

10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を社労士、税理士、弁護士等からの指導のもと、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている ・2021年山梨県「山梨」ワーキングスタイルアワード激励賞」を受賞し、働きやすい職場環境づくりや育児・介護等に関する支援、多様な人材の活用などを積極的に進めている企業として表彰された							○		○							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	社内で出る廃棄物において自社で処理できる仕組みを構築し、産業廃棄物の処理を積極的に行っている										○	○		○				
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・環境に配慮したエネルギーの削減を目指し、社内で消費基準を設けている						○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・営業車をガソリン車から電気自動車へ変更し、CO2の削減を行っている						○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・産業廃棄物の処理事業を自社で行い、自社で使用している有害化学物質は無害化処理を行っている		○			○				○	○						
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・お客様からお預かりした有害化学物質を無害化し、適切な処理を行うことで、生物の多様性へ大きな負荷を削減している ・循環型のマテリアル事業を通し、環境に配慮した材料、製品、サービスの提供をしており、研究開発にも取り組んでいる					○								○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・自社の水源を含む水利用状況を把握し、使用量削減等の計画を策定している					○										
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	【予定】ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得していく		○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・自社のWEBページにて、自社の「環境に関する方針」を開示している ・会社説明会などでも自社の環境への取り組みなどをPPやパンフレットを使い説明している											○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・【予定】太陽光・太陽熱・風力・潮汐ちようせき・地熱などの自然エネルギー，生物を利用したバイオマス-エネルギー，廃棄物発電等の利用を行う						○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・都市鉱山からリサイクルメタルを取り出す事業を展開している ・責任ある鉱物管理への取組みができるよう社内の管理体制を強化している ・【予定】都市鉱山からの回収元素を増やす等して、より天然資源の持続的利用に配慮した事業展開を行う											○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・都市鉱山からのリサイクルメタル事業を拡大するための事業推進を行っている ・各部署で使わなくなった物は全社員で情報共有し、捨てる前にリユースできないか全社員で確認している					○				○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備を行い、経営計画書や社員教育で、周知徹底を図っている															○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争行為に関与しないよう経営計画書や社員教育で、周知徹底を図っている															○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・リサイクルメタルのオリジナルロゴとして「RE-M」の商標登録を取得している ・製品開発における特許侵害調査を関連企業・団体と共に行っている							○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・「個人情報保護及びマイナンバーに対する方針」を定めて公表している ・経営計画書や雇用契約書にも個人情報について明記し、社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図っている															○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・コンゴ民主共和国を始めとするアフリカ諸国の紛争地域に責任ある鉱物調達への取組みを進めている ・2022年ウクライナ人道支援表明をおこないロシア国の鉱山から採取されるPdなどのヴァージン材料の使用を一時停止し、都市鉱山によるリサイクルメタル事業拡大を行っている															○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・グループ企業・取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動をしている ・貴金属買取や材料購入の際に原産地の把握等、サプライチェーンに責任を持っている				○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・自社商品ごとに分析機器を使用し品位の確認を実施、商品によっては品質保証の商標刻印を打刻することで品質保証の仕組みを構築している ・材料の一元管理を行うための管理部門を設立し、品位のみでなく規格、安全性も最終段階で確認出来る体制に変更している			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・お客様相談窓口を設置しお客様ごとの要望にできる限り対応できる体制を整えている ・お客様や社内からの商品やサービスに関するクレームに対応するため、社内で情報共有を行い、対応策の議論経過の記録も残している ・経営計画書に「クレームに関する方針」を示し、社員教育を実施している								○									
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・自社で商品の産廃処理・精錬精製・分析・材料製造・地金売買が循環できる仕組みを構築しており、商品ライフサイクルに合わせた対応ができる					○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・紛争地域における紛争資金になりうる鉱山資源ではなく、循環型経済にマッチしたリサイクルメタル事業の開発・発展を進めている ・貴金属枯渇や都市鉱山といった課題へ取組、貴金属リサイクルへ積極的に取り組んでいる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・産廃事業者として近隣住民への安全確保の設備導入を行っている				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・自治会とも協力し地域清掃へ積極的参加を行っている ・ウクライナ人道支援表明を行い、ウクライナ支援を行っている				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・「マテリアル循環事業を通して、山梨を笑顔にする」ことを使命(志)と経営計画書でも示し、山梨ジュエリー業界、山梨産廃業界の地域資源を支える事業を展開している ・地場産業かいてらすに出店している								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・経営計画書の策定時にも法令遵守を盛り込み、社員研修や朝礼等でも細かな指導を行っている ・コンプライアンス研修の実施を行っている																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を経営計画書や社内掲示で示している ・経営者や管理職が適時、経営理念、経営目標を社員に伝えている ・2022年甲府市SDG s 推進第一期パートナーとなった								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・法令順守（コンプライアンス）の方針、手順を社員教育の重要項目と位置づけ、迅速な体制が整備されるよう幹部が積極的に取り組んでいる																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・材料仕入等環境に及ぼす事項については担当役員を選任、仕入から商品納品までの一連の管理を管理部門を設立し、管理部門責任者を選任している																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・リスクの洗い出し、評価を行ったうえで、適切な対策を講じて いる																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・環境整備委員会にて環境整備プログラム実施、地域清掃活動等積極参加等計画的に実施している																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動における問題や要望などを把握している																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・BCP（事業継続計画）の作成などを行い、様々なリスクに想定した対策を考えている									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・グループ企業と連携及び、経営計画書作成し代表による経営理念・経営ビジョンを全従業員に周知徹底することで、不測の事態に備える体制が出来ている								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
リサイクルメタル（貴金属）を再生する事で循環型社会を目指す	使用が終わった基盤や貴金属が混入している廃液を回収して貴金属を取り出し再利用している								○				○	○		○		